

# ROTARY INTERNATIONAL

# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

OFFICE OF GOVERNOR OF DISTRICT NO 60

ATSUSHI MIYAWAKI

c/o SAPPORO GRAND HOTEL, SAPPORO, JAPAN



No. 1

昭和二十八年七月一日（第一信）

國際ロータリー第六十區  
ガバナー 宮 脇

富

第六十區

各クラブ會長及幹事 殿

拜啓

皆様の御推薦によりましてさる五月二十八日パリーの第四十四次國際ロータリーハイアードにおいて正式に選舉せられ茲に第一回の月例通信を致すことのできますことは私の最も光榮であり皆様に對し感謝の意を表する次第であります。この上は菲才に鞭撻全力を盡して六十區ロータリーのために働きたいと存じます。何分にも宜敷御鞭撻と御支援の程お願い致します。

今日のような國際情勢におきましては世界平和のためにロータリーが盡しえることの、誠に大なるものあるを思わしめるのであります。この度レークプランツで開かれましたアッセンブリー及びパリーにおける大會等において、それが如實に證明せられたような氣が致します。レーカプランツにおきましては、世界の五十三カ國からガバナー候補者及び役員等のロ

一タリアンが二八二人出席致し、その外に事務員三七人を入れますと三十九人となり、その他に家族や一般ロータリアンの参加がありまして、總數六〇〇人を越える盛況でありました。一番南の方からは南米チリ國の南端北の方は氷の國アイスランドから見えていました。稀しい處では、モロッコ、ボリビア、ローデシア、イスラエル、レバノン等からも来ておられました又日本人將來の發展に關係あるブラジルからは九人も見えておりましたしアルゼンチンからも来ておられました。又わが國にとりまして特に相互の理解を深めなければならぬと思われる濠洲からは、九人も出席しておられましたし、印度から七人、ニュージーランドから二人出席せられておりました。しかもこれ等の人々が一週間同一の宿にとまり食事を共にし全く人種國籍を離れて家族的な生活をしつつ、會議に、社交に、夜となく晝となく、談話を交換し、サインをしあうという情景をあらわしております。

パリーの大會には、加盟クラブ八十三カ國にわたる七千七百クラブ、三十八万のクラブ會員の内、實に四千九百四十九人と、その家族五千四百四十六人、合計一万三百九十五人の多數が集りました。大會では余りに人數が多くて、レークプラシッドのように、參會者全體と親交を厚くすることはできませんでしたが、又それだけ廣く知人を求めることができまして、國際奉仕の機會が持たれた譯であります。ロータリーは奉仕の力によつて世界平和を求むるものでありますから、各クラブにおかれましても、通信交換、その他の方で、國際奉仕のプログラムを進めて戴きたいものであります。

クラブ奉仕は、ロータリーの生命であります。會員にロータリーの情報を徹底せしめ、おたがいにロータリー精神の下に集り、ロータリー精神によつて行動したいものであります。ロータリーはその精神を實行に現わすことによつてのみ、その存在の價値があるのではありますまいか。そのためにも例會のプログラムについては特に御研究をお願い致します。然しよく耳にすることは、よいプログラムを編成してこれを實行するには時間がた

らないということであります。東京クラブは先程から時間を十五分間延長されまして、十二時半から一時四十五分までの會合となつたようであります。この度私が出席した瑞西のチューリッヒクラブでは十二時十五分より午後二時までの一時間と四十五分を會合に費しておりました。クラブによつては夜に會合している處もあります。そこでオフィシャルディレクトリーにある、AからCまでの一五三五クラブについて、その開會の時間を調べて見ました處、種々様々であります。そこでオフィシャルディレクトリーが二九五で、十一時三十分から十五時までの間に開會しているクラブ數は八四八であります。その他の四四・八パーセントのクラブは朝早くか、夜に會合していります。アメリカの農村地帶では朝に會合しているところが相當あるようであります。夜に會合しているのはプログラムや社交的時間を多くとるためのようであります。晝の十二時半に集つているのは割合に少くて、全體の七・七パーセントにすぎないことが分りました。最も七千七百のクラブ全體について調べた譯ではあります。せんからこれ等の割合は多少違つておるであります。何時か全部の統計をとつて参考にしたいと思つております。

ロータリーの發展とその社會的重要性は、各會員が何れかの委員會に屬しその活動を強力ならしめることによつてのみ、達成せられるもののようにであります。會長各位におかれましては、既にシカゴの書記局から御送りしてある、一九五三—五四年度の委員會に對する參考書類第二十號を各委員會に御傳達下さいまして、その研究を促していただいておることと存じますが、若しなにかの御都合でそのままになつております場合は、なるべく早くお願ひ致す次第であります。

クラブの健全なる運營にはなんと申しましても會計の充實ということが大切でありますから、堅實なる豫算の下にクラブの運營をしていただいていることと存じますが、會長各位におかれましては常に會計狀態に御留意下さいまして、新會員の入會費とか、年會費等について特に御研究を願いた

いものであります。

國際ロータリー理事會は書記局に對し、クラブ會長の御同意さえあれば、クラブ奉仕、職業奉仕及び國際奉仕に關係して、その責任をとつておられるクラブ理事とか、プログラム委員長、雑誌委員長、及びクラブブリテン編集長等に、直接書記局から参考書類を送るよう申し渡してありますから未だその方々の名簿をシカゴの書記局に御送付になつていなの方は、どうか速かにその手續をおとり下さいますよう、御願い致します。

半年毎にするようになつてある會員數の報告と、國際ロータリーに對する人頭負擔金の支拂につきましても、皆様は既に御實行になつてのこととは存じますが何かの都合で遅れておられる方は、どうか出来るだけ早く御送り下さいますようお願い致します。

六月分の會員出席報告は、小林前ガバナーにお送り願うことになつておりますから、お間違ひのないよう御願い致します。七月以後の出席報告は、次の月の十日までに必着するよう、私の處まで御送附をお願い致します。私共の國際ロータリー理事手島君の御活動については小林前ガバナーの通信で皆様方はよく御承知のことと存じますが、この度國際協議會や、大會に出掛けて感じましたことは、同君が國際ロータリーにおいて實に重きをなしておられ、非常に人氣があり「トモ」という通稱の下によく親しまれておられることが、目の當り感じられまして誠にうれしく存じました。又前ガバナー小林君も「ヨーベー」の名の下に廣く知られておりることは、六十區のためよろこばしいことであります。

前會長ブルニア氏が協議會及び大會の挨拶において日本のロータリーの發展の狀況について特に賞讃の言葉を加えて下さいましたことは、日本のロータリーを世界のロータリアンに認識して貰う上に、非常によかつたのでありますて、同氏に對して感謝の意を表したいと存じます。出來得れば来る九月二十九日よりの第六十區大會には同氏の御出席を願いたいと存じております。多分實現するであります。

レークプラシッドの協議會における空氣では、日本のロータリー區の再編

成とすることが、近く正式の問題になるようあります。即ち日本を現在の二區から三區又は四區に分けるということあります。日本のロータリーの發展は、ブルニア前會長の認識しておられますように、最近著しいものがありますから、どうしても、少くとも三區位に分けなくてはならぬでありますよう。どうか皆様の御研究を願つておきます。

各クラブに對しましての公式訪問豫定表を、この通信に發表するのが私の義務であります。ただ今私は歐洲旅行中であります。豫定の六月二十七日には歸ることが出來ませんので七月上旬に歸着致しました上で皆様の御都合も伺いまして出来るだけ速かに豫定表を作成致したいと存じます。どうか皆様の御都合を御知らせ願いいます。

皆様のクラブでご出版になつてある印刷物類は、どうか私の處へも御送付願いたいものであります。又たとえ日本語だけのものでも、できるだけシカゴの書記局の方へも御送付願いたいものであります。シカゴの書記局はそれを期待しております。書記局には日本人の女性が事務員として活動しております。

クラブのよい活動は、地方新聞のよい種となるものであります。特種によるような活動をお願い致します。そして貴クラブの記事は、どうか切抜にして御送付願います。

ロータリーの國際奉仕として、特記すべきことは、學徒の交換とか、ロータリーファウンデーションによる奨學資金給與の制度であります。どうか、その重要性を御認識願いまして、御協力下さいますよう特に御願い致します。本年は六十區から一人學徒を推薦する権利を與えられましたから、優良なる候補者を御推薦願います。

名譽會員は毎年七月一日をもつて自然に消えることになつておりますことは皆様御承知の事と存じます。然しクラブ理事會は年々その榮譽を更新することが出来ますから、クラブに功勞ある方を更新されることをお忘れないう御願い致します。

最後に今日より初まります一九五三—五四年ロータリー年度は、私共の年

として、ロータリーの歴史中最善の年となることを、御祈り致しまして第一信と致します。旅行中の走り書き御容赦願います。

尙私の事務所は、本狀肩書の通り札幌市北一條西四丁目グランドホテル内でありますから小生宛通信は右宛にお願い致します。